社員の御家族様、取引先様にお届けします。
この新聞は就労継続支援 B 型事業所 特定非営利活動法人アイ・コラボレーション様の協力で発行しています。

エムズホールド通信 Vol.6

2019 年 7 月 20 日発行（毎月第三土曜日）
発行所：エムズホールド株式会社
〒525-0051 滋賀県草津市木川町 1595
TEL：077-574-8276
編集者：K.Konishi　　ご意見: info@mshold.com
日本語版 / インドネシア語版

積み重ねた信頼の証！～安全＆勤務態度で W 受賞！～

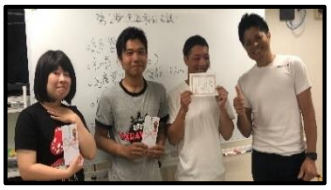
7 月 6 日(土)、仮設事業部が元請様である、住友林業ホームテック株式会社様から 2 項目に関して表彰を受けた。1 つ目は団体としての徹底した安全管理に関して。2 つ目は同事業部・部長 岡野涼輝個人としての丁寧で真摯な勤務態度に関してである。弊社からは社長代行としてリフォーム事業部・部長 有浦信一が、そして仮設事業部からは部長 岡野涼輝を初め、和田智仁、布施樹乃、小椋真里が表彰式に出席した。壇上では有浦部長が以下のように謝辞を述べた。―**「表彰頂きましてありがとうございます。安全に対する取り組みを徹底している中での受賞に、社員一同大変喜んでおります。安全に関して妥協しない事は、施主様、元請様、そして何より社員を大切にする事だと思います。これからも日々精進して参ります。」**―また、団体、個人ともに W 受賞した岡野部長は**「今回、個人としても団体としても表彰して頂いたことは自分の力だけでなく、仮設のメンバーひとりひとりが努力をしてくれた結果なのでとても嬉しく思います。安全に対する取り組みとして、仮設事業部としては 3 つのことに取り組んでいます。1 つ目は、毎週行う仮設部ミーティングです。このミーティングで安全教育の徹底をしています。他社で起きた事故事例等をミーティングで共有し、「エムズならどう改善する？」を合言葉に安全に対する意識付け、対策に取り組んでいます。2 つ目は KY(危険予知活動表)ボードの掲示です。KY ボードを自分たちやお客様にも見えるように掲示することで、「どこが危険であるか」や「その危険にどのように対処するか」を記載し、可視化することによって危険を再確認しています。3 つ目は、不定期の現場チェックです。人はだれかに見てもらって評価されることで次へのモチベーションに繋がります。足場の組み方はもちろん、適切な声掛けや足元確認ができているか、無理な姿勢で作業をしていないか等を確認し、良し悪しをミーティングで具体的に話し合います。これらのことを行うことで、従業員の安全に対する意識が変化し、今回の表彰につながりました。本当にありがとうございました。」**と興奮気味に語った。今回の表彰は従業員が自信を持ち、成長できる良い機会になっただろう。このように大小関係なく、成功体験を積んでいくことが自信をつける上で大切なのである。1 つ上のステージに上った仮説事業部。今年も彼らの快進撃が止まらない。

（表彰される部長・岡野涼輝）

（安全管理と勤務態度に関する表彰状）

月間ＭＶＰ発表！～ちゃんと見てるよ、君のこと～

7 月 13 日（土）弊社会議室にて第 2 期決算報告会議の後、6 月度の MVP 発表を行った。今回は実習生、日本人ともに合わせて計 3 名が選出された。実習生からは、笑顔が素敵で、一生懸命仕事をしていることを評価されたアジが、そして、日本人からは、図面作成を一生懸命頑張っていることと、常に時間を意識して仕事をしているところが評価された仮設事業部・小椋真里と、仮設事業部、リフォーム事業部を陰で支えていて、与えられた仕事を自分なりに一生懸命頑張っていることを評価された管理部・嶋津有香が選出された。選出者には賞状と賞金が授与された。来月のＭＶＰは 8 月 10 日（土）に発表される。さて、"MVP 査定の上半期"が終了したが、現時点で、全員がほぼ同じ票数で横一線に並んでおり、年間 MVP の行方が予測不能である。ここから一歩抜け出すのはだれなのか…。乞うご期待！


（左から、嶋津、アジ、小椋、前田社長）

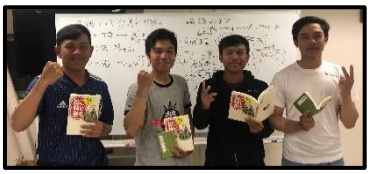
そうだ。選挙に行こう！～みんなで変える日本の未来～

来たる 7 月 21 日(日)に第 25 回参議院選挙が執り行われる。今回の参院選では、選挙区選挙 74 議席、比例代表選挙 50 議席の合計 124 議席の争いとなる。ここで私が声を大にして言いたいのは「若者こそ投票に行け」である。先日、駅前に高齢者の方々がたくさん集まって、ある候補者の街頭演説を聞いているのを見かけた。なぜ、政治家は高齢者の方々に人気があるのか。簡単なことだ。若者が投票しないから、政治家は高齢者を優遇し、若者を軽視するのである。政治家からすれば自分に投票してくれない有権者が喜ぶようなマニフェストを考えるはずがない。投票しない若者たちが良く言う「お金がない」、「将来が暗い」などは自業自得なのである。今からでも遅くはない。「時間がない」や「誰に投票すべきかわからない」などと言わず、投票に行こう。無記名投票でも構わない。若者が投票しているという事実が大切なのである。そこから日本は若者にも優しくなるはずだ。若者に対する待遇は若者からしか変えられない。若者よ、今こそ立ち上がる時だ。

（選挙ポスターを見つめるゴミレンジャー）

実習生たちよ、夢を掴め！～Catch The Dream!～

前号でも掲載させて頂いたが、7月7日、七夕の日に日本語能力試験(JLPT)が実施された。弊社からはリザル、アンドリ、アジ、フィルマンの 4 人の実習生が受験し、社員共有 LINE ではそれぞれが「ムズカシカッタ」と受験の感想を語った。弊社では、従業員の資格取得を全力でサポートしており、資格に必要な教材や受験費まで、資格に関するものには全て費用を負担している。なぜ、ここまで資格取得を促しているのか…。社長・前田武憲は以下のように真意を語った。―**これからも日本が迎え入れる技能実習生はどんどん増えていくでしょう。ただ働いて、技能を学ぶだけでは他社の実習生と同じです。彼らが実習を終え、帰国する頃に何かプラスαを残してあげて、「日本のエムズホールドという会社で働けて良かった」と思えるような経験をして帰国して欲しい。そこで必要になるのが資格です。資格を取得しておくことで、母国で就職する際にとても有利になりますし、また、日本企業へ就職するチャンスも広がります。他の人にはない何かを持っていることが就職活動や就業する上ではもちろんですが、生きていく上でも大きな武器になるのです。「論語を話すインドネシア人」なんて最高じゃないですか！(笑)**―中には技能実習生をモノのように扱い、期限が来たら古いモノは切り捨て、新しいモノを雇用するといったような粗末な扱いをする会社もある。弊社は社長を初め、全員が全員を家族のように思っていて、いつも笑いが絶えない事務所である。このことが会社を含む、周囲の人々を幸せにすることにつながっていくのだ。さて、今回の試験の合否の結果は 9 月の上旬に弊社事務所に送付れることになっている。愛するタコ坊主たちは大きく羽ばたくことができるのか…。また本通信でお知らせをする。


(試験が終わり晴れやかな顔の実習生たち)

今こそ学べ！～国民は洗脳されている！？～

先月から、いわゆる「年金 2,000 万円問題」で財務大臣である麻生太郎氏の発言が様々な物議を醸しだしていたが、まとめると、この問題はマスコミの「切り取り報道」による、一部の国民の勘違いだ。そもそも初めから年金で老後の全ての費用を賄えないことはわかっていたことである。支払ってきた年金の種類と金額にもよるが、年金はあくまでプラス α。積立貯金と同じようなものなのだ。また、65 歳以上の夫婦の年金等を含む月平均収入は約 21 万円。そして、平均支出は約 26 万円である。ここに約 5 万円もの開きが生じて、最終的に 2,000 万円という数字が算出されたのだが、そもそもここまでお金を使うのか…。老後も現役時代と同じ感覚でお金を使えばこの程度の金額になるかもしれないが、ひとりひとりが意識すれば月 20 万円の生活もできるのではないだろうか。国民の方々には、マスコミに踊らされない、きちんとした教養を持って頂きたいと切に願う。

親父の留魂録　～居は気を映す～

家の中の状態、部屋の状態、机の上の状態は、現在の自分の心の中を映しているという意味。片付けられない人の中には、精神的に病が潜んでいることも多いと聞く。綺麗好きだった人が、何かの拍子に家をゴミ屋敷にするなども、心の病の現れではないか？日常の仕事や問題、悩み事に追われると、身辺の整理ができなくなってしまうのは、誰しも経験があるだろう。私の場合、机の上はいつも意識して綺麗にしているが、パソコン内のデスクトップは引き散らかっている。たった今デスクトップを整理したが、やはり気分がいい。〝居〟が綺麗に整頓されると、〝気〟もスッキリして思考にも冴えが出てくるように感じる。〝気〟に迷いや不安がある時は、〝居〟を整理する事を勧める。何かで聞いた話だが、日本の神々は不潔を嫌われるらしい。躾に関わる言い伝えのような物だと思うが、神々に力を貸してもらおうと思えば、机上や部屋など自分に関わりのある場所を美しくする事のようだ。美しくしようと思えば、使い終わったら、すぐ片付ける事に尽きる。「また後から使うから」ではなく非効率に思えても、使ったら毎回元に戻す習慣をつけ、神々に好かれる人間になろうではないか。

痛ッ！！前田社長にレッドカード～試合前に一発退場～

7月1日(月)、事件は守山市にあるラフォーレ琵琶湖で起こった。この日は長崎で行われる草津商工会議所・青年部のフットサル全国大会前の最後の練習日だった。弊社社長・前田武憲はやる気満々でフットサルコートに向かい、サッカー用のスパイクに履き替えてコートに立った。この時に社長はコートが異常に滑ることに気付き、「**大会前に怪我したらあかんで～**」と周囲の人に冗談交じりに注意喚起をしていた。練習を開始してから数分後、社長がシュートを試みようとした時、左足に今まで経験したことがないような痛みが走った。パンパンに腫れてくる足。痛さのあまり、意識が朦朧としながらも病院に向かい、診察の結果、「骨折」と診断された。手術の必要があると判断された同社長は 5 日間の入院の後、退院した。松葉杖をつきながら事務所に出社した社長は手術後のためか、まだ熱っぽい様子であった。痛々しい手術の跡を見ながら社長は「**入院期間中は色々なことを見つめ直せる良い期間だったが、手術はたとえ 100 万円もらったとしても、もうしたくない。**」と嘆いていた。通常通りに日常生活が送れるようになるまで 3 ヶ月を要するそうで、社長にとっても、会社にとっても非常に痛い珍事となった。

(うなだれる前田社長)

外壁屋根塗装工事
仮設足場設置工事
各種リフォーム工事
TEL：077-574-8276
お家に関するお悩み…何でもご相談ください！
地域とともに エムズホールド株式会社

ご意見・ご感想等ありましたらご連絡ください。
TEL: 077-574-8276
FAX: 077-574-8228
MAIL: info@mshold.com

しっぷ～
By 社長